

地域の公共交通のあり方については、これまでも多くのかたからご意見をいただいております。4月に開催した市民広聴会「まちづくりエリアミーティング」でも運転免許証を返納した後の交通手段などについて意見交換をさせていただきました。

地域コミュニティの維持・活性化のためには、地域の移動手段として公共交通の確保・維持・改善が必要であり、3月に地域公共交通計画を策定し、地域主体による交通手段の拡充を進めています。地域の公共交通は、利用する皆さんのニーズに合い、導入された後も継続的に利用されることが重要です。そのためには、検討協議会を立ち上げ、皆さんが利用しやすい交通手段をよく話し合い、まとめていただくことが第一歩になります。現在、六ツ美中部学区では「チョイソコおかざき」の実証運行が、矢作地域では新たな導入検討が始まっています。地域に合った公共交通の実現には手間も時間もかかりますが、地域の積極的な取り組みを全力で応援します。ぜひ、地域の皆さんで話し合ってみてください。

市長動画
メッセージ計画詳細
HP岡崎市長
中根 康浩